

貝毒プランクトン調査

調査年月日		令和7年8月18日		単位：cells/mL		9:00～	
種類	／地点番号	⑨	⑩	⑪	⑫御荘湾	⑬御荘湾	
		北灘	家串	柏	御荘(平山)	成川	
5m水温 (°C)		24.5	26.4	26.7	25.4	26.2	
珪藻類		1,855	550	635	980	240	
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属		0	0	0	0	0.004	
ギムノディニウム・カテナータム		0	0	0	0	0	
ディノフィシス属		0.031	0.003	0.006	0.003	0	
<有害プランクトン>							
カレニア・ミキモトイ		0.001	0	0	0	0	
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0	0	0	0	
ヘテロシグマ・アカシオ		0	0	0	0	0	
シャトネラ属		0	0	0	0	0	
種類	／地点番号	⑬		⑭			
		船越	船越(3m層)	深浦			
5m水温 (°C)		25.9		28.2			
珪藻類		250	300	860			
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属		0	0	0			
ギムノディニウム・カテナータム		0	0	0			
ディノフィシス属		0	0	0			
<有害プランクトン>							
カレニア・ミキモトイ		230	450	0			
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0	0			
ヘテロシグマ・アカシオ		0	0	0			
シャトネラ属		0	0	0			
状況	船越のクロロフィル極大層(3.0m)でカレニア・ミキモトイが450cells/ml確認されました。 海色の変化や今後の動向にご注意ください。 ※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。						
	【危険濃度】 ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL						

